

○仙台・宮城北部森林管理署の「製品生産事業現地検討会」に参加しました。

青森事務所では毎年、各森林管理署等の採材現地検討会に参加し、技術指導や情報提供など行うことで、国有林材を円滑・効果的に活用するように努めています。

平成28年7月26日(火)に仙台森林管理署管内の北向国有林で開催された現地検討会に、青森事務所から2名が参加してきました。

この日の待ち合せ場所「道の駅村田」では、小雨が降り朝から蒸し暑い天候でしたが、現地に着いた時には心配した雨も上がり、参加者は総勢80名以上による盛大な検討会でした。

宮城県の国有林も造林地はスギが多く、現地は柴田郡村田町の国有林にあるスギの造林地であり製品生産請負事業の土場が会場です。

まずはスギ5本の全幹材の採材について検討した後、それぞれ一本一本採材の考え方等について活発な意見交換を行い、次に森林作業道の作設について、東北森林管理局資源活用課より注意点などの説明があり、検討会が無事終了となりました。

青森事務所としても一緒に採材の検討しながら、最近の情勢を踏まえた採材の指導及び情報提供や労働災害対策について話させていただきました。

青森事務所では今後も国有林材の有効な資源活用に貢献していきたいと考えています。

